しんぶん赤旗
2006年3月25日 土曜日
日刊第19883号
発行所 日本共産党中央委員会
東京都渋谷区千駄ヶ谷4の26の7
〒151-8586　電話 03(3403)6111
定価(税込み)
日刊月2900円(郵送は別途送料1380円)1部100円
日曜版月800円(同送料234円)1部200円
振替 00180-6-194897
ファクス 中央委員会 03(5474)8358
赤旗編集局 03(3350)1904
日本共産党のホームページ
http://www.jcp.or.jp/
©日本共産党中央委員会2006年

あっそうだったんだ！

小泉首相の次は誰？という「ポスト小泉」論議一色のマスコミ報道。問題は政治の中身ではないでしょうか。「赤旗」は、政治の「本当」がわかる紙面、くらしに役立つ情報をお届けします。

「本当」がみえる くらしに役立つ 春の新紙面

くらし破壊に立ち向かう

「構造改革」の現場から　命にまで格差

- ◆好評シリーズ「『構造改革』の現場から」 教育、くらし―格差社会の実態に迫ります
- ◆「命にまで格差」 医療改悪を多角的に告発します
- ◆新シリーズ「公共サービスが危ない」 民営化・サービス切り捨てで国民のくらしは。「小さな政府」の実像と矛盾を追います
- ◆「手と手を結んで　立ち向かう人たち」 社会的連帯で反撃を始めた人たちは…

日本と世界の流れを追う

- ◆「徹底検証・小泉政治の5年」 いきづまり、矛盾噴出の小泉政治を解剖
- ◆「在日米軍再編の真実」―なんのための基地強化か。自治体ぐるみのたたかいは
- ◆9条守れの声大きく 「9条の国に根をはって」で草の根のたたかいをリポート。交流欄も新設
- ◆「世界の基地問題」 米軍基地撤去、強化反対の世界各地のたたかいを追います
- ◆最新リポート「変革の波続く中南米」 「新自由主義」反対の政権交代が相次ぐ中南米からの報告

ニュースがわかる。多彩な企画

（時事）

- ◆「論点・焦点」「06年政治考」「けいざい？？」「記者が迫る」「底流・ほん流」…各面で焦点ニュースをわかりやすく解説、深層に迫ります
- ◆好評連載「葬儀考第5部」のほか、「ワンセグって何？」、サッカーW杯最新情報など多彩な紙面も

日曜版 新企画ぞくぞく登場

面白さ、読みごたえ、読みやすさがアップ

3月26日号

- ★特報'06 ニュースや話題、隠れた真相に編集部が追跡取材して挑む特集
- ★シリーズ「一から知りたい」 気になっていたテーマを一からわかりやすく
- ★読者と編集部を結ぶ「ほっとライン」 読者の要望、情報にもとづいて記者が取材
- ★人間ドキュメント 好評の「ひと」にくわえ、明日を開く人たちのドラマを伝える「人間ドキュメント」を充実させます
- ★新入学生の応援企画や、「知って得する」労働の権利講座もスタート

中古家電 販売OK

PSEマーク不要

世論、経産省動かす

電気用品安全法にもとづくPSEマークがない中古家電の販売を禁止しようとした問題で、経済産業省は二十四日、実質的な猶予期間の延長で、四月一日以降も現状どおりPSEマークなしで販売できることを容認しました。リサイクル業者でつくる「PSE問題を考える会」（小川浩一郎発起人代表）と交渉したあとの共同記者会見で明らかにしました。

経産省は、今年二月に、中古家電もPSEマークの対象になるといいだし、業者と消費者に大きな混乱を生んでいました。日本共産党の塩川鉄也衆院議員の追及で、中古品は経産省監修の法令集にも記載がなく、もともと法の対象に入っていないことが明らかになる中で、批判世論が沸騰しました。

経産省も対応を迫られ、十四日に希少楽器等の除外、他の中古品は漏電検査などの自主検査でPSEマークを張れるなどの緊急対策を発表しました。泥縄式に打ち出すこれらの対策も、漏電検査の機器が確保されないなど実効性のないものでした。

経産省の責任追及の声が高まる中で、今回「販売後検査するのであればPSEマークをつけなくてもよい。法的にはレンタルだと解釈する。検査機器がいきわたらない間の想定だ」（福田秀敬経産省消費経済政策課長）という解釈をうちだしました。

これは、「電安法の四月実施」という形式だけ残すもので、中古品も対象とした法解釈の破たんを示しています。

記者会見で小川発起人代表は「四月一日の対応については了解した。リサイクル社会を支える不可欠の産業であると認識していただき、法律の見直しを引き続き要望していきたい」と語りました。

交渉の冒頭、絶縁耐力試験の実演を見るリサイクル業者＝24日、経済産業省

原発運転 初差し止め

志賀2号機 耐震設計に欠陥

金沢地裁

北陸電力志賀原子力発電所2号機（石川県志賀町）をめぐり、周辺住民らが北陸電を相手取り、運転差し止めを求めた訴訟の判決が二十四日、金沢地裁でありました。井戸謙一裁判長は「志賀原発2号機の耐震設計には、被告の想定を超えた地震によって原発に事故が起こり、被ばくする具体的可能性がある」と述べ、今月十五日に営業運転を開始したばかりの2号機の運転差し止めを命じました。（3、4面に関連記事）

3月15日に2号機が営業運転を開始した北陸電力志賀原発＝15日、石川県志賀町

原発の運転差し止めが認められた判決は初めて。北陸電は控訴するとともに、運転を継続する方針を明らかにしました。

井戸裁判長はまず「請求が認容されるには、許容限度を超える放射線を被ばくする具体的危険を立証する必要がある」と指摘しました。

続いて、志賀原発2号機の耐震設計について検討。①直下地震の想定が小規模過ぎる②邑知潟（おうちがた）断層帯による地震を考慮していない③原発敷地での地震動を想定する手法に妥当性がない―などの問題点を指摘しました。そのうえで、「原子炉の敷地に被害の想定を超える揺れを生じさせる具体的危険性があり、その場合、被害が構築した多重防御が有効に機能するとは考えられない」と判断しました。

差し止めによる双方の損失を比較し、北陸電側については「原子炉の運転が差し止められても短期的に電力供給に特段の支障があるとは認められない」と判断。一方で「想定を超える地震に起因する事故によって許容限度を超える放射性物質が放出された場合、周辺住民の生命健康に与える悪影響は極めて深刻。住民の人格権侵害の具体的危険は受忍限度を超えている」と述べました。

原告は十六都府県の百三十五人。2号機が着工した一九九九年八月に建設差し止めを求めて提訴。その後、運転差し止め請求に変更しました。

米軍再編 拒否で一致

神奈川県と座間・相模原両市

在日米軍再編について二十四日、松沢成文神奈川県知事とキャンプ座間（神奈川県座間市、相模原市）など基地を抱える星野勝司座間市長、加山俊夫相模原市助役が県庁内で協議しました。三者は、座間市と相模原市の米軍再編について「到底受け入れられない」との認識で一致しました。来週明けに防衛庁を訪ね、地元の意向を尊重し、米国と協議するよう要請することを決めました。

協議後、松沢知事は『最終報告』は今月末にこだわるべきではない」と語り、国と条件交渉することを示唆する質問に対しては「国は私たちの具体的な要求に応える形をもってきてない。相模原市も座間市も納得していない」と、条件交渉の考えを否定しました。

キャンプ座間への米軍新司令部移転について「基地強化につながり、反対だ」と述べ「国に強行されないように最大限努力する」と話しました。

星野市長も「国は『最終報告』を一方的に進めるのではなく、地元の意向をくんで米国と交渉すべきだ。強行したらますます不信感は高まる」と述べました。

加山助役は「拙速な『最終報告』を出さないように求める。時間をかけなければまとまらない。地元との具体的な詰めをしないうちには受け入れられない」と語り、「基地は負担であり、負担軽減・撤退を求めることは三者の共通認識だ」と話しました。

基地問題について協議する松沢知事（右手前）、星野市長（左奥）、加山助役（左手前）＝24日、神奈川県庁内

あすNHK「日曜討論」笠井議員が出席

日本共産党の笠井亮衆院議員が、二十六日放送の「日曜討論」（NHKテレビ、ラジオ①、衛星②＝前9・0）に出席。各党代表と米軍再編や自衛隊のイラクからの撤退問題などについて討論します。

潮流

日本チームが優勝したワールド・ベースボール・クラシック（WBC）。応援にも、力が入りました。「にっぽん！　にっぽん！」▼わが国は、「にっぽん」か「にほん」か。公式の定めはありません。NHKは、「正式な国号として使う場合は、『ニッポン』、そのほかの場合は『ニホン』と言ってもよい」と決めていますが、それは放送用語。しかも戦前の話です▼NHKは二年前、「日本」の読まれ方を調べています。「にほん」と読むと答えた人が61％、「にっぽん」が37％でした。しかし、スポーツの試合の応援など力を込めるときは、みんな「にっぽん」派になります▼読み方はさておき、日本については名前の成り立ちや意味もあいまいです。神話の『古事記』には、日本の国名はでてきません。ときの権力者が「日本国」を名乗ったのは、七〇一年の大宝律令のころだとされています▼神野志隆光著『「日本」とは何か』は、すでに紀元三〇〇年前後の中国で東海のかなたの地を日本とよんだ、との説も紹介しています。日本は中国で生まれた言葉かもしれない、とも。平安時代から、日本を日の神の国と考える動きが国内で盛んになったそうです。『古事記』神話に日本が登場しないのに、アマテラス神話と日本を結びつけて▼もちろん、「日本」の名の歴史は、日本国憲法の今に続きます。ことしは、サッカー・ワールドカップでも「にっぽん！　にっぽん！」です。また「日本とは何か」を考えるのも、悪くないでしょう。

ニュースと読み物

23万療養病床減らし患者負担は倍増　2
医療改悪法案 高齢者の病院追い出し
詐欺グループ 不況の建設業者を食い物に　14
メール仲介者明かす 懲罰委で永田議員　2
鳥取県の人権条例 無期限施行停止に　4
イスラエル撤退半年 ガザを訪ねて（上）　7
守ろう憲法9条 列島各地の経験紹介　5
派遣最大手経営指針 〝違法行為許される〟　15
熊本の赤ちゃん病院 母親らの運動で存続　3

天気

（日本気象協会・17時）

日本付近は高気圧に覆われます。全国的に穏やかに晴れて、お出かけ日和に。沖縄は夕方から曇り空。日中の気温は、前日より高くなり、関東以西は一五度以上の予想。

	降水%	気温	26(日)	27(月)	28(火)
札幌	20	6/1			
釧路	10	5/-4			
青森	10	10/2			
盛岡	0	10/-3			
仙台	0	13/1			
秋田	20	10/1			
山形	0	14/-2			
福島	0	16/0			
新潟	0	14/0			
富山	0	16/0			
金沢	0	14/1			
福井	10	16/0			
水戸	10	12/2			
宇都宮	10	16/1			
前橋	10	16/1			
さいたま	10	16/4			
千葉	20	15/5			
東京	10	15/6			
横浜	10	15/6			
甲府	10	16/2			
長野	0	13/-3			
静岡	10	15/8			
名古屋	10	17/1			
岐阜	0	18/1			
津	0	16/3			
大津	0	14/-1			
京都	0	17/1			
大阪	10	16/3			
奈良	10	16/2			
和歌山	10	15/3			
神戸	10	13/3			
岡山	0	15/3			
広島	10	16/4			
鳥取	10	18/0			
松江	20	18/1			
山口	10	18/1			
徳島	0	16/4			
高松	10	14/2			
松山	0	17/3			
高知	10	18/5			
福岡	10	18/5			
佐賀	10	19/3			
長崎	10	18/5			
熊本	10	19/4			
大分	10	16/4			
宮崎	0	17/6			
鹿児島	10	19/8			
那覇	10	22/16			